

伝統ある3つの 理念で人材を育成

東洋学園大学



自然環境豊かな流山キャンパス

東日本大震災は東北地方のみならず千葉県各地にも大きな被害をもたらしました。その災禍も癒えぬまま、福島から近い本県は、野菜を中心に原発事故の影響も続いています。未曾有の災害は県民の日々の暮らしや経済活動に影響を与え、人々の心に、長期にわたり暗い影を落とすことも懸念されています。そんな中で『がんばれ千葉』と、600万の千葉県民が力を合わせて日本の復興に取り組んでいるのも事実です。「千葉は、日本の中でどのような役割を担い、何をなしていくべきか」。復興への道のりが日時を要することが明らかな今、とくに次代を担う若者たちに何を託し、そして期待するのか。流山にキャンパスを持つ東洋学園大学の江澤雄一理事長と、自民党衆議院議員で千葉7区支部長の齋藤健さんのお2人に「ちば人」として語り合っていました。



「ちば人」として語り合う江澤理事長(右)と齋藤氏(中央)

対談

東洋学園大学 理事長 江澤 雄一氏
衆議院議員 齋藤 健氏

〈司会〉千葉日報社代表取締役社長 赤田靖英

県民が力を合わせ震災復興へ

本題へ入る前に、まずお2人の千葉との関わりをお聞かせください。
江澤 千葉は自然が豊かで経済的にも恵まれています。わたしの江澤家というのは大多喜町の出身で、代々商家を営んでおり、明治の初めに東京の銀座に進出して、天賞堂という名前が貴金属と時計の店を始めました。その当時「ルミネーション」や「ショーウィンドー」というアイデアは、もっぱらこのこと。夏目漱石や尾崎紅葉の小説の中にも登場しています。今でも夏になると、大多喜の野原を駆け回った子ども時代の記憶がよみがえります。天賞堂は昭和の恐慌でなくなり、また、大多喜町にはまだ天賞文庫という寄贈した図書館があります。

独自の英語教育を実践

東洋学園大学といえ、キャンパスで生活をエンジョイできる。4年制の大学としては比較的若い大学ですが、前身をたどり、85年くらい歴史があり、目指す目標を掲げておられます。第1は、時代の変化に応える大学。2つめは国際人を育てる大学。3つめは英語を可

欠。むかしから英語教育に力を入れてきました。「面倒見の良い」ということは、学生数が2500人前後という中で先生と学生との距離がとて近いです。だから授業だけでなく、部活やサークルを通じて人間形成に直接かかわっていくことが可能なのです。これが東洋学園大学の目指すところ。



江澤雄一氏

1939年1月、東京都生まれ。東京大学法学部を卒業後、大蔵省(現財務省)へ入省し、在ニューヨーク領事、在英公使、大蔵省国際金融局長などを歴任。その後、J・P・モルガン特別顧問、UBSグループ日本代表兼副会長などを経て現在、特別顧問。2003年より東洋学園大学理事長に就任。また2004年から経済同友会幹事、お茶の水女子大学経営協議会委員。2009年の春の叙勲にて瑞宝中級章を受章している。専門は国際金融。東京・銀座の「天賞堂」は、大多喜町出身の江澤金五郎が祖父、富吉が「ヨーロッパの騎士に騎士道、日本の武士に武士道があるように、道徳の二つを兼ねて行うことこそ、商人の責務」とする道徳先駆の精神にもとづき、1879年に創業した。日本最古の名門・東京ローン・テニスクラブ会員で、休日は往年の名選手や各国大使と行うゲームが無上の楽しみだ。



齋藤 健氏

1959年6月、東京都生まれ。東京大学時代は、体育会ハンドボール部の主将を務めた。「あまりに熱中し過ぎ、大学を5年かけて卒業しました」とか。経済学部卒業とともに通商産業省(現経済産業省)入省。中小企業庁で政策金融機関や信用保証制度の運用に携わったり、構造不況業種対策、電力や石油にかかわるエネルギー行政、IT政策などを幅広く担当した。2000年からは、内閣官房の行政推進事務局に出向。当時の小泉改革の政策課題であった道路公団民営化など特殊法人改革に取り組んだ。2004年8月には上田清司知事の要請により埼玉副知事として企業誘致や商店街振興などに力を振るう。2009年8月の第45回衆議院議員総選挙において比例南関東ブロックで初当選。現在自民党千葉7区支部長。趣味は読書、ハンドボール。好きな人物は原敬。著書に「転落の歴史に何をみるか」がある。

リーダーシップで問題の収束を

さて、齋藤さんには千葉7区の衆議院議員として、東日本大震災の被害による県民生活、経済活動への影響についてお伺いします。
齋藤 いろいろなことがあろうと思いますが、大変残念な感じがします。政治の力不足を感じました。与野も野党もこれだけの困難に対しては、原案を原案で対応して、真剣にこれだけのことか起ると考えたでしょうか。起った後の対応はどうであったか考えると、これも十分に機能したとは言えないでしょう。

力量が問われるというところ。先ほどの教育のお話ではありませんが、そのへんが非常に不安です。震災に起因するものが、当初液状化については浦安市があれだけ悲鳴を上げていたのに、国が現状を認識して、いなかたのは、市長が怒るのも無理はない。千葉県選出の国会議員がもう少し声を上げないといけないかもしれません。江澤理事長にお尋ねしますが、震災の現場にあらずして、教育の現場をどう評価しているのか、国際社会も注目している。

最後になりましたが、県民へのメッセージをお願いします。
江澤 地元の方々に大変お世話になっております。少しですがお返ししたいと公開教養講座などを開いております。図書館の開放などを通じてお礼をさせていただきたいと考えておりますので、どうぞご利用ください。

東洋学園大学 (学校法人東洋学園) の概要

「面倒見のよい大学」として定評
1926(大正15)年、東洋女子歯科医学専門学校として東京都文京区本郷に創立。その後、東洋女子短期大学を開学し1967(昭和42)年に流山キャンパスを開設。1992(平成4)年に4年制共学の東洋学園大学として開学。人文学部と現代経営学部の2学部があり、学生数約2,500名。
大学生生活の1、2年間を自然豊かで時間のゆとりと流れる流山キャンパスで過ごし、独自の英語教育と意欲喚起型の導入教育・その他教養科目を中心に学ぶ。
3、4年次には情報あふれる都心の本郷キャンパスで専門科目の勉強と就職活動に専念。
決してマンモス大学ではないが、生徒の可能性を見出し、発揮し、新たな力とすることができるよう、学生を支援する教育を大切にしている。
少人数教育のいわゆる「面倒見の良い」大学として定評がある。

本郷キャンパス
〒113-0033 東京都文京区本郷1-26-3
TEL.03-3811-1696(代)

流山キャンパス
〒270-0161 千葉県流山市曙ヶ崎1660
TEL.04-7150-3001(代)



東洋学園発祥の地にある本郷キャンパス

スポーツ施設の充実 は長年の夢

さて今年4月には流山キャンパスに新グラウンドが完成しました。齋藤さんにとって流山とはどのようなところですか。
齋藤 つくばエクスポレックが走り、全国的に人口が減少していく中で、流山はこれから伸びゆくところで、これからは人口が増え、平均年齢は下がっています。東京に近く、緑が多く、住みやすいという環境は、大学にとっても良い環境ですね。キャンパスを先ほど見させていただきましたが、とても緑が多い。この大学でもう一度勉強したいですね。
江澤 広々とした環境の中で、ゆったりと流れる時間をエンジョイしながら、いろいろなことを考えてほしい。この4月から地元の方々の協力、新グラウンドが完成しました。硬式野球やソフトボール、ラグビーが活躍の場が広がります。スポーツ施設の充実、学生たちの目の色が変わります。スポーツ施設は長年の夢でした。部活、わくわくしています。



今年4月に完成した流山キャンパス新グラウンド

次世代を担う若者たちに何を託し、何を期待しますか。どうぞお2人に尋ねます。
江澤 冒頭で申し上げましたが、今の日本が問われているのは、変化の激しい時代、自分自身の身についていくか、リーダーとして求められる役割ではないでしょうか。
齋藤 過去のものだけを見ては判断を誤ってしまうことが多い。江澤先生がおっしゃる人間力を養う教育は、本当に大事だと思います。いろいろなことを経験して、自分で判断できる力を身につけたい。日本人だけの感覚でなく、広い視野、国際的な感覚も必要です。
江澤 齋藤先生が「転落の歴史に何をみるか」という本をお書きになられました。今の日本が問われているのは、変化の激しい時代、自分自身の身についていくか、リーダーとして求められる役割ではないでしょうか。

新書の紹介

「国際政治経済を学ぶ 多極化と新しい国際秩序」

【編著】野林健・長尾悟(東洋学園大学人文学部)

流動的で複雑な世界情勢が、現代の国際秩序を過渡期に押し込め、その結果として、国際政治経済を学ぶ必要がますます高まっています。本書は、国際政治経済を学ぶための入門書として、国際政治経済の現状と今後の展望について、野林健教授と長尾悟教授が、豊富な事例を交えて、わかりやすく解説しています。本書は、国際政治経済を学ぶための入門書として、国際政治経済の現状と今後の展望について、野林健教授と長尾悟教授が、豊富な事例を交えて、わかりやすく解説しています。